



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社戸上電機製作所
コード番号 6643 URL http://www.togami-elec.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上 信一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 伊東 学 TEL 0952-24-4111
四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,611	1.1	748	△0.7	733	△6.5	529	1.3
28年3月期第1四半期	5,547	22.3	753	96.0	784	90.7	522	48.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 447百万円 (△19.0%) 28年3月期第1四半期 552百万円 (65.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	21.29	—
28年3月期第1四半期	21.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	20,943	10,946	51.4
28年3月期	21,037	10,748	50.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,758百万円 28年3月期 10,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	8.00	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,200	1.7	1,250	△4.6	1,270	△6.3	850	△9.7	34.20
通期	23,500	1.3	2,800	△13.1	2,900	△10.1	2,000	△7.2	80.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	25,143,291株	28年3月期	25,143,291株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	295,389株	28年3月期	293,518株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	24,848,360株	28年3月期1Q	24,861,904株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が引き続き堅調な推移を見せる一方で、円高・株安傾向により企業収益の改善に伸び悩みが見られることや、中国を始めとするアジア新興国・資源国の景気減速等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、主要製品の市場における新エネルギー関連や次世代配電網構築の動きに対応し、業績の拡大を図ってまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,611百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

損益面につきましては、売上高が堅調な推移を維持したものの、プロダクトミックスの影響等により、営業利益は748百万円（同0.7%減）となりました。また、円高傾向による為替差損の影響等で、経常利益は733百万円（同6.5%減）となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、税効果会計の影響もあり529百万円（同1.3%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、主力の空調業界を中心に概ね堅調に推移しておりましたが、円高の影響を受けて売上減となりました。

一方、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、新エネルギー関連における高付加価値製品が好調に推移し売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は1,389百万円（同15.3%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力である波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、工場構内の設備更新や太陽光発電連系用における需要は継続しているものの、成長に一服感が見られ、売上減となりました。

電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、新エネルギー関連や、次世代配電網構築に向けた需要が継続しており、前年同四半期並の売上となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は2,838百万円（同0.7%減）となりました。

「配電盤及びシステム機器」

配電盤につきましては、化学プラント設備関連が堅調に推移した他、近年注力しておりました高圧盤市場における地道な深耕開拓が功を奏し、売上増となりました。

一方、システム機器につきましては、電気工事関連の受注が伸び悩み、売上減となりました。

その結果、配電盤及びシステム機器の売上高は628百万円（同5.9%減）となりました。

「その他」

産業機器や自動車業界では堅調な動きが続いておりますが、金属加工分野や樹脂成形部品等につきましてはやや足踏み状態にあります。また、平成28年熊本地震の影響も一部に見られ、売上高は754百万円（同7.4%減）となりました。

なお、上記の金額は、消費税等抜きで表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,468百万円となり、前連結会計年度末に比べ244百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。固定資産は4,475百万円となり、前連結会計年度末に比べ150百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は20,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は7,316百万円となり、前連結会計年度末に比べ292百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債は2,680百万円となり、前連結会計年度末並となりました。

この結果、負債合計は9,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ291百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は10,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ197百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気動向が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、現時点では第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきまして、平成28年5月10日に公表しました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,582,849	5,784,517
受取手形及び売掛金	6,633,064	6,389,855
商品及び製品	883,866	919,249
仕掛品	1,525,804	1,528,590
原材料及び貯蔵品	1,149,829	1,251,181
その他	937,030	594,781
流動資産合計	16,712,445	16,468,176
固定資産		
有形固定資産	2,822,939	3,005,838
無形固定資産	117,489	110,932
投資その他の資産		
その他	1,387,979	1,362,265
貸倒引当金	△3,800	△3,800
投資その他の資産合計	1,384,179	1,358,465
固定資産合計	4,324,607	4,475,237
資産合計	21,037,053	20,943,413
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,738,599	3,251,763
電子記録債務	—	1,377,100
短期借入金	320,385	325,556
未払法人税等	345,991	101,042
賞与引当金	656,757	335,406
その他	1,546,872	1,925,219
流動負債合計	7,608,606	7,316,088
固定負債		
長期借入金	7,064	4,350
退職給付に係る負債	2,353,738	2,369,130
役員退職慰労引当金	13,782	4,864
その他	305,286	302,410
固定負債合計	2,679,871	2,680,755
負債合計	10,288,478	9,996,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	7,087,417	7,367,924
自己株式	△46,841	△47,614
株主資本合計	10,423,896	10,703,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,003	51,596
為替換算調整勘定	252,175	180,270
退職給付に係る調整累計額	△182,000	△176,816
その他の包括利益累計額合計	140,178	55,049
非支配株主持分	184,499	187,889
純資産合計	10,748,574	10,946,569
負債純資産合計	21,037,053	20,943,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,547,926	5,611,366
売上原価	3,906,250	3,957,834
売上総利益	1,641,675	1,653,532
販売費及び一般管理費	888,032	905,328
営業利益	753,643	748,204
営業外収益		
受取利息	1,237	731
受取配当金	9,819	8,826
為替差益	9,989	—
鉄屑売却収入	8,719	6,155
その他	21,519	34,205
営業外収益合計	51,286	49,918
営業外費用		
支払利息	2,680	1,814
売上割引	15,612	15,137
為替差損	—	41,900
その他	1,785	5,305
営業外費用合計	20,078	64,157
経常利益	784,851	733,965
税金等調整前四半期純利益	784,851	733,965
法人税、住民税及び事業税	47,531	87,557
法人税等調整額	212,524	113,545
法人税等合計	260,056	201,102
四半期純利益	524,794	532,863
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,473	3,858
親会社株主に帰属する四半期純利益	522,321	529,004

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	524,794	532,863
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,681	△18,739
為替換算調整勘定	1,711	△71,905
退職給付に係る調整額	3,460	5,183
その他の包括利益合計	27,854	△85,461
四半期包括利益	552,649	447,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	549,826	443,875
非支配株主に係る四半期包括利益	2,822	3,525

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。